

開講科目名	日本語漢字・語彙初級A			
成績入力担当	島津 浩美	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG010	曜日・時限等	金3(対面)	時間割コード

授業のテーマ

初級レベルの漢字145字の読みと意味、さらにそれに関連する語彙を習得する。

授業の到達目標

1. 初級レベルの漢字145字の読み書きができるようになる。
2. 初級レベルの漢字145字とそれに関連する語彙を適切に使うことができる。

授業の概要と計画

授業形態

授業は対面で行われる。講義形式は変更される可能性がある。

シラバスは受講者のニーズによって変更される可能性がある。最新情報は授業、BEEF+、うりぼーネットで確認すること。

授業内容

本授業では、各課の漢字と漢字を使った語彙や使用法を学習する。

授業の始めに前週に学習した漢字のクイズを行う。また、毎回課題があるので、必ず提出すること。

授業スケジュール

- 第1回(4/10) 第1課(日月木山川田人口車門) 第2課(火水金土子女学生先私)
 第2回(4/17) 第3課(一二三四五六七八九十百千万円年) 第4課(上下中大小)
 第3回(4/24) 第4課(本半分力何) 第5課(明休体好男林森間畑岩)
 第4回(5/1) 第6課(目耳手足雨竹米貝石糸) 第7課(花茶肉文字物牛馬鳥魚)
 第5回(5/15) 第8課(新古長短高安低暗多少) 第9課(行来帰食飲見聞読書話)
 第6回(5/22) 第9課(買教) 第10課(朝昼夜晩夕方午前後毎週曜) 第11課(作泳油海酒)
 第7回(5/23) 第11課(待校時言計語飯) 第12課(宅客室家英葉会今雪雲電売)
 第8回(5/29) まとめ・試験

授業期間・時間数

週1回 全8週 1科目15時間

成績評価方法

成績評価方法

期末試験30%、クイズ30%、課題の提出30%、授業への参加度10%

出席要件

出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。

成績評価基準

課題・クイズ・期末試験；学習した漢字を正確に書いたり、読んだりできているか、また、漢字および漢字を使った語彙を適切に使えているかを評価する。

授業への参加度；積極的な参加ができているかどうか、授業内の発言で、語彙が正しく使えているかを評価する。

履修上の注意（関連科目情報）

対象者

本授業は初級レベルの授業であるが、ひらがなとカタカナの読み書きができることを前提に授業を行う。交換留学生（特別聴講学生）履修可

関連科目情報

「日本語漢字・語彙初級B」を続けて履修することが望ましい。

事前・事後学修

授業以外の学習が必須である。

漢字を書く練習は各自授業の後で行う。次回の授業の最初にクイズ（書く・読む）を行うので、その準備をしておくこと。また、毎回の課題を、決められた期限までに必ず提出すること。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としている。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行うこと。

オフィスアワー・連絡先

島津浩美 h-shimazu@puppy.kobe-u.ac.jp

わからないことがある場合は授業の前後、またはメールで質問してください。

学生へのメッセージ

漢字を学ぶことで、身の回りにある日本語が読めるようになります。語彙も広がり、日本語を読むのが楽しくなりますよ。

今年度の工夫

日常生活で見かける漢字や語彙をできるだけ提示し、習得できるようにする。

教科書

『例文で学ぶ漢字・語彙1』神戸大学留学生センター開発教材19 / 藤田 公ほか : 神戸大学留学生センター, 2010, ISBN:

参考書・参考資料等

特になし

授業における使用言語

日本語

キーワード

日本語 初級 漢字 語彙 交換留学生(特別聴講学生)可